



学校だより

令和8年 6月 1日
東京都立村山特別支援学校
校長 阿部 智子

〒208-0012
武蔵村山市緑が丘 1460 番地 1
電話：042-564-2781

非常に暑い、今年の梅雨入り前、いろいろ動き出した村山です。

暑い、暑い、熱い。5月末で30度を超える気温となりますと、今後の校外での活動にも影響が出ることが予想されます。昨年度、体育（水泳）の授業でも、時間割どおりだと11時頃のプール周辺の気温が高すぎて、外に出られないという状況となったという報告を受けています。それを受けて今年度は、週ごとの気候や気温を鑑みながら、晴天で水泳授業に支障のない場合は、できる限り準備を早めて少しでも涼しい時間から入水できるように対応してまいります。

【東京都障害者スポーツ大会出場】

5月30日(土)は、第27回東京都障害者スポーツ大会兼第25回全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会個人競技(身体・精神部門)陸上競技が、駒沢オリンピック公園総合運動場、陸上競技場、補助競技場で行われ、本校からは6名の生徒が出場しました。今年は、朝7時頃からすでに日差しの強い気温30℃が予想される暑い一日になりました。

記録を調べてみたら、昨年の大会の日は一日雨模様だったのです。「駒沢オリンピック公園総合運動場」は世田谷区にあり、東急田園都市線「駒沢大学駅」から徒歩10分はかかります。体調管理や送迎をし、応援をしてくださった保護者の皆様に本当に感謝申し上げます。

村山の生徒は、自分たちの学校のブースを拠点として、様々な競技を観戦し、自分の競技が終わっても友達の競技を観戦して応援の声を上げる。この大会は、都立特別支援学校が毎年参加する大会ですから、他校の同年代や卒業生の先輩とのコミュニケーションの場とすることができる素晴らしい機会だと言えます。メダルがもらえて笑顔の生徒、ライバルが多くて悔しい思いをした生徒、悲喜こもごもの体験も大切です。この暑さで引率の教員もしっかり日焼けをして帰ってきました。出場した皆さん！よく頑張りました。

この大会は、第25回全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会を兼ねている大会で、全国大会は今年、青森県で10月23日(金)から26日(月)まで行われます。東京都大会で大会記録に匹敵する記録を出せば、全国大会も夢ではありません。

昨年度の学校だよりにも書きましたが、私は、光明養護学校で担任をしていた生徒が陸上100mとソフトボール投で全国大会選手に選ばれたことがきっかけで、2002年第2回全国障害者スポーツ大会東京都選手団役員・陸上コーチとして生徒と共に高知大会に参加いたしました。国語の教員である私が、肢体不自由の競技に出場する女子選手たちの陸上コーチとして1週間、帯同したのはこの年だけですが、その後も、担任する生徒が何人か全国大会出場となり現地に応援に出掛けました。つまり、個人競技は自分の記録との戦いですから、自分自身の記録を更新していくことで、全国大会の派遣選手への道は不可能ではない。ということなのです。もちろん



駒沢オリンピック公園総合運動場「陸上競技場」



ソフトボール投げは「補助競技場」にて

可能にする努力は、誰にでも必要なので、その競技が好きであること、自分でこの競技を続けたいという強い思いをもつこと、そして、励まし合える仲間を大切にすること、応援してくれる家族に感謝すること、を忘れずに切磋琢磨（せっさたくま）して、初めて手に入れられるものであると思います。何事にも挑戦してみようという気持ちが大事です。心身共に、毎日の学校生活でいっぱい力を付けてほしいと願います。

【学校案内が令和8年度バージョンになりました】

令和8年度の学校案内の冊子はブルーの表紙です。都立村山特別支援学校近隣に咲いている「たんぽぽ」や「れんげ」の花から蝶たちが飛び立つ、少し力強いイメージとして作成しました。教育目標も整理しました。学習の様子の子供・生徒の写真も令和8年度バージョンです。

5月29日(金)に行われた第一回学校運営連絡協議会で委員の皆様にお配りしました。その時に「保護者が学校に来て授業を見たり、教職員と話したりする機会が少なくなった」という御意見を、PTA会長からいただきました。

コロナ禍では、そうした校内への入場が難しい時期もありましたが、現在は授業参観日のみならず、御都合に合わせて、教室や職員室にお越しただいて、お子様の授業の様子など御覧いただくことができます。学校案内の写真のような笑顔を実際に御覧いただけるとと思います。(教室を移動している場合もありますので、御来校の際は、事前に連絡帳等でお知らせください。)



この、学校案内のように落ち着いた中にも力強さを秘めた、村山特別支援学校らしさ「村山STYLE」を就学相談や学校公開にお越しただく皆様にも御理解いただき、村山特別支援学校で、ぜひ学びたいと思ってもらえるように教職員一同頑張ります。早速、第一回学校公開が6月3日(水)に開催されます。令和10年に本校舎が完成すると、お引越などでもまた忙しくなりますが、ぜひ、仮設校舎「緑が丘校舎」での生活を一緒に作っていつてくれる新入生候補の皆さんが、たくさん見学に来てくれると嬉しいです。

【令和5年に完成した仮設校舎「緑が丘校舎」が3年を経て、いろいろ不具合が出てきました】

昨年度末、多目的室の天井から突然、水が噴き出し、床が水浸しとなりました。スプリンクラー管が劣化して、割れたり伸びたり曲がったりしたため、天井と床の張替工事が必要となりました。その間、体育の授業で「多目的室が使えない」という期間が生じました。大変、御心配をおかけいたしました。が、きれいに直りました。

業者が入り、天井を外してみたところ、スプリンクラーの管は変形したり、亀裂が入っていたりと劣化の激しいものでした。昨今の気温の変化の激しさが一因であると思われます。これから、本校舎ができるまで、後3年はこの仮設校舎「緑が丘校舎」で生活することになります。

メンテナンスをしっかりと行い、事故の無いように過ごしていかなければなりません。本校は仮設校舎ですから、避難所には設定されていませんが、避難訓練等の防災訓練の徹底は、常に頭において生活していきます。



多目的室の天井と床の張替工事



外玄関、南門の付け替え工事

外玄関の南門はスクールバスや、業者の運搬車、保護者の送迎車など出入りの多い門です。支柱自体が曲がってしまい、鍵をかけることができない状態になり、開け閉めにも無理がかかり壊れてしまっていました。今まであった外玄関の南門をレールから全て撤去して付け替える工事を行っています。工事期間は1週間程度ですので、6月4日、5日頃には、工事完了確認がされて通れるようになる予定です。



校長 阿部 智子